



平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成26年11月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 澁谷工業株式会社

コード番号 6340 URL <http://www.shibuya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 澁谷 弘利

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 吉道 義明

TEL 076-262-1201

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第1四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	16,631	31.8	△47	—	△2	—	73	—
26年6月期第1四半期	12,617	△14.2	△346	—	△342	—	△594	—

(注) 包括利益 27年6月期第1四半期 224百万円 (—%) 26年6月期第1四半期 △370百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第1四半期	2.64	—
26年6月期第1四半期	△21.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年6月期第1四半期	92,112	—	34,158	—	37.1	1,234.12
26年6月期	93,386	—	32,408	—	34.7	1,170.98

(参考) 自己資本 27年6月期第1四半期 34,147百万円 26年6月期 32,400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	5.00	—	10.00	15.00
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	7.5	5,480	9.8	5,450	2.1	3,700	14.1	133.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年6月期1Q	28,149,877 株	26年6月期	28,149,877 株
② 期末自己株式数	27年6月期1Q	480,092 株	26年6月期	479,928 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年6月期1Q	27,669,887 株	26年6月期1Q	27,670,781 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高を背景に企業業績は好調であったものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による個人消費の減退や円安による原材料・エネルギー価格の高騰などから、景気はほぼ横ばいで推移しました。

このような状況のなか、当社グループの第1四半期連結累計期間の売上高は166億31百万円（前年同期比31.8%増）、営業損失47百万円（前年同期は営業損失3億46百万円）、経常損失2百万円（前年同期は経常損失3億42百万円）となりました。また、特別損益として、連結子会社であるシブヤ精機(株)高岡工場の土地建物の一部取用に伴う移転補償金1億3百万円を特別利益に計上した結果、四半期純利益は73百万円（前年同期は四半期純損失5億94百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(パッケージングプラント事業)

パッケージングプラント事業の売上高は、酒類用プラントは、国内大手酒造メーカーへの清酒用ボトリングシステムの納入があったため、前年同期に比べ微増となりました。食品用プラントは、国内および中国・東南アジアへの飲料用無菌充填ラインの販売が好調であり、前年同期に比べ増加しました。薬品・化粧品用プラントは、医薬品メーカー向け製薬設備の販売が好調であり、前年同期に比べ倍増となりました。

その結果、連結売上高は93億25百万円（前年同期比30.0%増）、営業利益は5億52百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

(メカトロシステム事業)

メカトロシステム事業の売上高は、半導体製造装置は、韓国、台湾、中国でのスマートフォン関連の設備投資意欲が旺盛であり、前年同期に比べ倍増となりました。医療機器は、海外向け透析装置の販売が好調を維持し、前年同期に比べ増加しました。切断加工機は、前年同期に比べ、ほぼ横ばいとなりました。

その結果、連結売上高は51億99百万円（前年同期比64.7%増）、営業損失は1億61百万円（前年同期は営業損失6億35百万円）となりました。

(農業用設備事業)

農業用設備事業の売上高は、落葉果樹類および野菜・果菜類向け選果選別プラントが増加したものの、柑橘類向け選果選別プラントが減少したことにより、前年同期に比べ減少しました。

その結果、連結売上高は20億31百万円（前年同期比8.1%減）、営業利益は70百万円（前年同期比48.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億74百万円減少し、921億12百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ2億26百万円減少し、148億42百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ17億49百万円増加し341億58百万円となり、自己資本比率は37.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月7日付で公表した連結業績予想の内容に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が2,711百万円減少し、利益剰余金が1,802百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,370	13,746
受取手形及び売掛金	30,182	24,683
製品	175	265
仕掛品	6,560	9,333
原材料及び貯蔵品	1,796	1,946
繰延税金資産	753	942
その他	1,915	2,475
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	54,739	53,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,134	14,417
機械装置及び運搬具(純額)	1,823	2,343
土地	11,831	11,831
建設仮勘定	415	211
その他(純額)	955	1,252
有形固定資産合計	29,161	30,056
無形固定資産		
のれん	1,587	1,515
その他	231	226
無形固定資産合計	1,818	1,742
投資その他の資産		
投資有価証券	3,626	3,827
長期貸付金	14	12
繰延税金資産	3,373	2,444
その他	698	692
貸倒引当金	△44	△42
投資その他の資産合計	7,667	6,935
固定資産合計	38,647	38,734
資産合計	93,386	92,112

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,300	20,181
短期借入金	5,335	5,753
未払法人税等	1,693	259
未払費用	4,768	2,976
賞与引当金	296	1,125
受注損失引当金	57	188
製品保証引当金	119	117
その他	5,864	7,145
流動負債合計	37,435	37,748
固定負債		
長期借入金	9,733	9,088
退職給付に係る負債	13,062	10,355
役員退職慰労引当金	321	333
繰延税金負債	184	185
その他	240	242
固定負債合計	23,543	20,205
負債合計	60,978	57,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,392	11,392
資本剰余金	10,358	10,358
利益剰余金	12,196	13,795
自己株式	△431	△432
株主資本合計	33,515	35,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	104
繰延ヘッジ損益	△7	△10
為替換算調整勘定	△6	23
退職給付に係る調整累計額	△1,123	△1,083
その他の包括利益累計額合計	△1,114	△965
少数株主持分	7	10
純資産合計	32,408	34,158
負債純資産合計	93,386	92,112

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	12,617	16,631
売上原価	10,687	14,246
売上総利益	1,930	2,384
販売費及び一般管理費	2,276	2,432
営業損失(△)	△346	△47
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	1	8
投資有価証券売却益	—	3
固定資産賃貸料	18	17
持分法による投資利益	1	1
為替差益	—	52
その他	56	36
営業外収益合計	80	122
営業外費用		
支払利息	41	41
手形売却損	2	3
租税公課	6	19
為替差損	7	—
その他	18	12
営業外費用合計	77	77
経常損失(△)	△342	△2
特別利益		
固定資産売却益	17	—
移転補償金	—	103
特別利益合計	17	103
特別損失		
固定資産処分損	12	0
減損損失	326	—
その他	1	—
特別損失合計	339	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△665	100
法人税、住民税及び事業税	231	246
法人税等調整額	△301	△222
法人税等合計	△70	24
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△594	75
少数株主利益	0	2
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△594	73

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△594	75
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	181	81
繰延ヘッジ損益	45	△2
為替換算調整勘定	△1	30
退職給付に係る調整額	—	40
その他の包括利益合計	224	149
四半期包括利益	△370	224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△369	221
少数株主に係る四半期包括利益	△0	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間の期首より、退職給付債務および勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、期首の利益剰余金の額が1,802百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設 備事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,175	3,157	2,211	12,544	72	12,617	—	12,617
セグメント間の内部 売上高又は振替高	153	113	108	374	93	468	△468	—
計	7,328	3,270	2,320	12,919	166	13,085	△468	12,617
セグメント利益又は損 失(△)	584	△635	135	85	1	87	△433	△346

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、洗浄事業および環境事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△433百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△433百万円および棚卸資産等の調整額0百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「パッケージングプラント事業」において、工場の閉鎖および売却を機関決定した資産について帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額326百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設 備事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	9,325	5,199	2,031	16,557	73	16,631	—	16,631
セグメント間の内部 売上高又は振替高	126	94	63	284	131	415	△415	—
計	9,452	5,293	2,095	16,841	205	17,047	△415	16,631
セグメント利益又は損 失(△)	552	△161	70	461	△1	459	△507	△47

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、洗浄事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△507百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△505百万円および棚卸資産等の調整額△1百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

4. その他

受注の状況

① セグメント別の受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	13,122	10,465	△20.2
(酒類用プラント)	(415)	(406)	(△2.1)
(食品用プラント)	(11,088)	(7,051)	(△36.4)
(薬品・化粧品用プラント)	(1,353)	(2,784)	(+105.8)
(その他)	(265)	(223)	(△16.0)
メカトロシステム事業	4,134	7,632	+84.6
農業用設備事業	1,902	1,449	△23.8
その他の事業	19	111	+482.0
合 計	19,178	19,659	+2.5

② セグメント別の受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	36,608	28,161	△23.1
(酒類用プラント)	(694)	(432)	(△37.7)
(食品用プラント)	(28,024)	(19,113)	(△31.8)
(薬品・化粧品用プラント)	(7,237)	(7,733)	(+6.9)
(その他)	(651)	(882)	(+35.4)
メカトロシステム事業	4,602	11,527	+150.5
農業用設備事業	3,717	2,079	△44.1
その他の事業	319	122	△61.5
合 計	45,247	41,892	△7.4